

地域福祉だより

No. 121

社協発

めるへん



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1（くすまち総合福祉センター内）

おめでとうございます 米寿表彰



平成30年度 玖珠町老人クラブ連合会



6月14日（木）玖珠町メルサンホール健康増進室に於いて、平成30年度玖珠町老人クラブ連合会総会が開催されました。

町内単位老人クラブ29クラブの代表が76名出席し、29年度決算及び30年度予算について協議しました。

本会では毎年総会にあわせて、勇退会長表彰と米寿表彰を行っており、今年度は勇退会長表彰1名・米寿表彰46名（内当日出席者23名）に賞状と記念品が授与されました。表彰者を代表して平野房夫氏が「受賞された皆さん、共に百歳まで元気長生きしましょう」とあいさつをされました。

平成29年度 玖珠町社会福祉協議会事業報告書

◆理事会（5回）・監査会（1回）・評議員会（3回）・主任会議（13回）

◆共同募金・歳末たすけあい募金運動の実施

- 赤い羽根共同募金運動実績：
- 平成29年度地域配分：1,621,000円
福祉団体支援：859,000円・地域福祉活動事業等：762,000円
- 歳末たすけあい募金運動実績：748,525円（自治会募金・職域募金・街頭募金）
- 歳末たすけあい募金配分内容：（一人暮らし高齢者・在宅対象者等各種見舞金他）

◆福祉啓発・調査活動

- 広報活動の実施（情報誌「めるへん」隔月発行・増頁）・ホームページ定期更新
- ふれあいいきいきサロンの設置・充実（町内72ヶ所）
- 健康福祉事業推進委員会事業の共催
- 福祉教育事業（2小中学校で実施）
- ご意見箱の設置、交通安全意識啓発・向上、職員面接の実施

◆在宅福祉サービス（独自事業・委託事業）

1. 独自事業

1) 介護保険事業

- ① 居宅介護支援事業（ケアプラン作成・契約・給付管理業務）
介護予防延べ利用人員190人/総合事業延べ利用人員3人/
介護保険延べ利用人員776人
- ② 訪問介護・予防訪問介護事業（ホームヘルプサービス）
実利用人員33人 延べ利用人員2,635人
- ③ 通所介護・予防通所介護事業（デイサービス）
実利用人員99人 延べ利用人員6,013人

2) 障がい者自立支援事業

- ① 指定特定相談支援事業（相談・利用計画書作成等） 延べ件数20件
- ② 居宅介護（ホームヘルプサービス） 延べ人員2,090人

2. 委託・補助事業

- ① 地域包括支援センター運営事業
介護予防ケアプラン件数（作成557件、評価326件）
予防給付件数2,782件、相談件数308件
- ② 認知症地域推進員等設置事業
相談・訪問延べ件数53件
オレンジカフェ参加延べ利用人員121人
声かけ模擬訓練 参加者90人
認知症サポーター養成講座 計17回294人受講
- ③ 認知症初期集中支援推進事業
チーム員会議17回/チーム員訪問活動延べ184回
- ④ 老人福祉センター運営事業 延べ利用者数16,895人 年間会場使用47回
- ⑤ いきいき元気教室事業 延べ利用人員1,179人
- ⑥ サテライトいきいき元気教室 延べ利用人数1,394人

- ⑦ 男性ふれあい広場 延べ利用人員144人
- ⑧ 運動機能向事業 延べ利用人員171人
- ⑨ 給食サービス事業 年間利用人員1,934人 調理・配達ボランティア197人
- ⑩ ファミリーサポートセンター事業 活動件数428件
- ⑪ 視覚障がい者日常生活情報提供事業 音訳利用者5人 点訳利用者3人
- ⑫ 生活支援コーディネーター事業 支え合い会議（協議体）の実施12回
 先進地視察研修 3か所
 講演会の開催「支えあいシンポジウム」 田中 尚輝氏
- ⑬ 生活困窮者自立支援事業 相談件数31件 プラン作成数5件
 支援調整会議開催10回
- ⑭ 生活福祉資金貸付事業 新規貸付件数0件 貸付総件数29件
- ⑮ 夏のボランティア体験学習 参加者数9人
- ⑯ 小地域ボランティアリーダー養成講座開催事業
 生活支援ボランティア養成講座 52人受講
 めじろん元気アップ体操サポーター養成講座 計7回 81人受講
- ⑰ 日常生活自立支援事業 新規契約数5件 年間延べ支援回数268回
- ⑱ 地域助け合い活動推進事業
 - ・自治（福祉）委員・民生委員児童委員地区特別懇談会開催 11地区
 - ・福祉委員・委嘱
- ⑲ 有償ボランティアコーディネーター事業 先進地視察研修5回

◆一般福祉諸活動

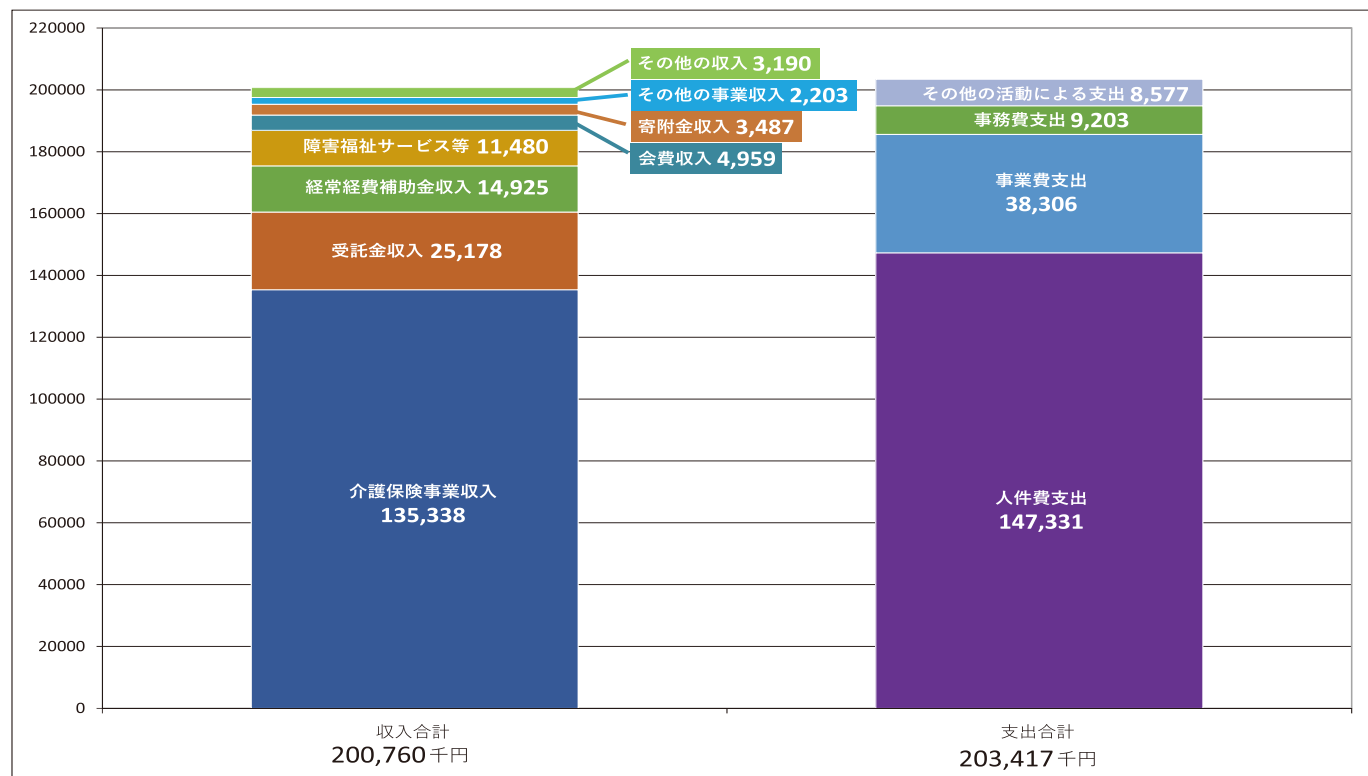
- 1) 総合相談事業
 - ① 法律相談 開設日数6日 相談件数26件
 - ② 障害年金相談 開設日数6日 相談件数3件
- 2) 小地域マップづくり事業 講演会の開催「住民流助け合いおこし」 木原孝久氏
 支えあいマップ作成済地区数 北山田地区/28自治区 森 地 区/11自治区
 玖 珠 地 区/ 1自治区 八 幡 地 区/ 3自治区
- 3) 玖珠郡災害ボランティアネットワーク 開催回数10回
- 4) 法外更生資金貸付事業 年度内貸付件数15件 貸付金額795,440円
- 5) 死亡者への弔意及び罹災世帯への見舞
 - ① 香典 件数221件 ② 罹災見舞い 件数0件
- 6) 寄付金品の受納
 - ① 一般寄付8件 ② 香典返し123件
- 7) 福祉機器貸出事業（最長3ヶ月間無料貸し出し）
 - ① 車イス38回 ② ポータブルトイレ10回 ③ 電動ベッド6回 ④ 杖1回
 - ⑤ 視聴覚教材3回 ⑥ 疑似体験セット5回 ⑦ シャワーチェア1回
- 8) 災害ボランティア派遣 延べ派遣人数150人
- 9) 福祉団体支援活動
 - ① 事務局支援団体
 - ・老人クラブ連合会（郡・町）・身体障害者協議会 ・ボランティア連絡会
 - ・民生児童委員協議会 ・健康福祉事業推進委員会
 - ・郡災害ボランティアネットワーク協議会
 - ② 事務局外支援団体
 - ・母子寡婦福祉会 ・たんぼぼの会（知的障害児・者育成会）
 - ・玖珠町保護区保護司会 ・むつみ会（玖珠共同作業所）

平成29年度 玖珠町社会福祉協議会決算状況

一般会計資金収支決算書

(自) 平成29年4月1日 (至) 平成30年3月31日 (単位: 円)

勘 定 科 目			決 算 額
経常活動による収支	収 入	会費収入 (皆様からの会費収入です)	4,959,000
		寄附金収入 (皆様からの寄付金、香典返し、寄付物品・車両の収入です)	3,487,250
		経常経費補助金収入 (県・町からの事業補助金・共同募金配分金収入です)	14,925,000
		その他の事業収入 大分労働局助成金（特定求職者雇用開発助成金）	300,000
		社会福祉協議会運営補助金収入 町社協運営費補助金	12,413,000
		一般募金配分金収入 共同募金の一般配分金収入です	1,621,000
		歳末たすけあい配分金収入 共同募金の歳末たすけあい配分金収入です	591,000
		受託金収入 (県・町からの委託事業委託金収入です)	25,178,410
		貸付事業等収入 (社会福祉協議会の貸付金返還金収入です)	995,354
		事業収入 (皆様から頂いた物品のバザーでの売上げ金額です)	373,226
		負担金収入 (配食サービスの個人負担金額です)	773,600
		介護保険収入 (介護保険事業での収入です)	135,337,731
		障害福祉サービス等事業収入 (障害福祉事業での収入です)	11,480,460
		その他の事業収入 (老人福祉センター・受託事業の利用料収入です)	2,202,813
		その他の収入 (上記以外の収入です)	1,047,396
		収 入 合 計 ①	200,760,240
	支 出	人件費支出 (社協役職員の人件費です)	147,331,435
		事業費支出 (委託事業・介護保険事業などの事業費支出です)	38,305,596
		事務費支出 (社協事務局・事業事務費の支出です)	9,202,863
		貸付事業支出 (社会福祉協議会の貸付金貸付額です)	795,440
		助成金支出 (町からの助成事業・共同募金からの助成金支出です)	2,599,000
		その他の活動による支出 (上記以外の支出です)	5,183,520
		支 出 合 計 ②	203,417,854
当期資金収支差額合計 ③＝①－②（収入合計から支出合計を引いた差額です）		▲2,657,614	
前期末支払資金残高 ④（前年度からの繰越金です）		77,268,880	
当期末支払資金残高 ⑤＝③＋④（翌年度への繰越金です）		74,611,266	



◇ 財務帳票を閲覧できます ◇

玖珠町社会福祉協議会では、法人の財務帳票を閲覧することが出来ます。ご希望の方は、事務局へお申し出ください。

○平成29年度皆さんより頂いた会費や寄付金・共同募金は次のように使われました。

平成29年度 会費収支・使途内訳一覧

(種別:1口金額)	歳入合計	内 訳						
		合 計	森	玖珠	北山田	八幡	個人	法人
会費収入(普通会員:1,000円)	4,959,000円	普通(3,301,000円)	1,104口	1,146口	587口	452口	12口	
(特別会員:3,000円)		特別(528,000円)	45口	67口	28口	32口	4口	
(賛助会員:10,000円)		賛助(1,130,000円)	32口	22口	14口	18口	22口	5口
歳入合計	4,959,000円							

サービス区分	歳出合計	内 訳
法人運営事業	966,000円	事務費支出(印刷費・通信費・賃借料・渉外費ほか)
調査研究事業	56,729円	小地域マップづくり事業費・地域福祉活動計画評価
企画広報事業	689,604円	広報誌めるへん発行費・ホームページ更新費
地域福祉総合推進事業	3,246,667円	地域福祉推進事業費・相談センター事業費(法律相談)・福祉表彰経費
歳出合計	4,959,000円	

平成29年度 寄付金収支・使途内訳一覧

	歳入合計	内 訳
寄付金収入	3,466,300円	香典返し(123件)3,195,900円・一般寄付(8件)270,400円
歳入合計	3,466,300円	

サービス区分	歳出合計	内 訳
法人運営事業	2,061,261円	事務費支出(印刷費・通信費・賃借料・渉外費ほか)
地域福祉総合推進事業	1,405,039円	地域福祉推進事業費・相談センター事業費(法律相談)・福祉表彰経費
歳出合計	3,466,300円	

平成29年度 共同募金実績・配分事業一覧

	歳入合計	内 訳
平成29年度赤い羽根募金額	2,370,157円	戸別1,961,000円・職域348,000円・その他61,157円
〃 歳末たすけあい募金額	748,525円	戸別549,677円・街頭117,472円・その他81,376円
災害義援金	53,798円	大分県豪雨災害39,387円・福岡県豪雨災害14,411円
大分県共同募金会一般配分金収入	1,621,000円	県共同募金会より(平成28年度募金実績に応じ)
収入合計	4,793,480円	

	歳出合計	内 訳
大分県共同募金会送金額	2,581,480円	
赤い羽根募金送金額	2,370,157円	県共同募金会へ送金
歳末たすけあい募金送金額	157,525円	〃 (平成29年度未配分金、翌年度配分あり)
	53,798円	〃 (各県配分委員会にて配分されます。)
歳末たすけあい募金事業費	591,000円	
在宅寝たきり高齢者	15,000円	65歳以上の寝たきり高齢者 3名
80歳以上の老夫婦世帯	130,000円	80歳以上の老夫婦世帯 26世帯
在宅1級障害児(者)	85,000円	在宅1級障害児(者) 17名
在宅重度知的障害児(者)	5,000円	在宅重度知的障害児(者) 1名
乳幼児を抱える母子世帯	10,000円	乳幼児を抱える母子世帯 1名
18歳未満を抱える父子世帯	20,000円	18歳未満を抱える父子世帯 2世帯
鷹巣学園児童見舞金	30,000円	鷹巣学園児童見舞金
一人暮らしふれあい会開催事業費	96,000円	玖珠地区一人暮らし高齢者ふれあい会開催事業費
一人暮らし高齢者見舞い品配布	200,000円	森・北山田・八幡地区一人暮らし高齢者見舞い
一般配分金事業費	1,621,000円	
玖珠町老人クラブ連合会運営費助成金	200,000円	運営費助成金
高齢者大学体育大会開催助成金	36,000円	開催費助成金
玖珠町身体障害者協議会運営費助成金	101,000円	運営費助成金
玖珠むつみ会施設整備費助成金	30,000円	〃
玖珠郡知的障害者(児)育成会運営費助成金	30,000円	〃
玖珠町母子寡婦福祉会運営費助成金	50,000円	〃
自治コミュニティ福祉活動支援助成事業	400,000円	福祉活動助成金
玖珠町民生児童委員協議会運営費助成金	50,000円	運営費助成金
玖珠町健康福祉推進事業運営費助成金	162,000円	〃
玖珠保護区保護司会運営費助成金	50,000円	〃
地域福祉講演会開催事業費	265,000円	開催事業費
玖珠町ボランティア連絡会運営費助成金	100,000円	運営費助成金
郡災害ボランティアネットワーク連絡協議会助成金	50,000円	〃
災害ボランティアセンター備品整備事業	75,390円	物品購入費
ボランティア調査研究事業	21,610円	先進地調査事業費
支出合計	4,793,480円	

豊かな生活が続けるための

民生委員・児童委員活動！

玖珠町民生児童委員協議会では5月15日に、「民生委員・児童委員の日」（活動強化週間）に合わせ、民生委員・児童委員についてより多くの人びとに知ってもらえるよう、玖珠町役場までパレードをしてPR活動を行ったあと、宿利町長を表敬訪問しました。

民生委員は、地域の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めています。



地域で生きづらさ抱える方や虐待、災害対応等様々な課題や問題に、これまで以上に民生委員・児童委員さんの役割が大きくなっています。今後も民生児童委員活動へのご理解・ご協力をお願いします。



大分県 障害者スポーツ大会

5月27日（日）、第13回大分県障害者スポーツ大会が、大分スポーツ公園（大分銀行ドーム）で開催されました。玖珠町選手団は陸上競技、フライングディスクの個人競技に18名が出場しました。日頃の練習の成果を発揮し、金メダル6個、銀メダル2個、銅メダル4個を獲得しました。競技中は家族や本年度から民生委員の応援もあり、賑やかな大会となりました。帰りのバスの中では結果を報告し合いながら、お互いの労をねぎらい笑顔で帰りました。



今回のキラッとさん☆



今回のキラッとさんは、顧問ボランティアひめゆりの会代表の穴井厚子さんです。平成16年度玖珠町主催の福祉レクリエーションボラ

ンティア研修の受講者30名に何か地域に役立つことを一緒にやりませんかと声かけし、賛同者15名でデイサービスでの介護ボランティアからスタートしたそうです。当時の職員さんからレクリエーションが困っていると聞き、みんなで相談して踊って歌ってお芝居が出来る現在のひめゆり会になったそうです。施設や各地のサロンをはじめ、九重・日田と活動範囲は広がっています。また、童話祭の仮装パレードも立ち上げ当時から毎年衣装を作って参加しています。現在はメンバーが高齢化や病気などで参加出来なくなり、少人数での参加になりましたが頑張っています。いつもは、個人ごとに練習をして、一か月に一度の打ち合わせで慰問に行くそうです。

穴井さんの今後の目標は、地域の子どもから高齢者までみんなが集まって楽しめるサロン活動をやってみたいと熱く語ってくださいました。これからも、益々のご活躍をお祈りします。

介護保険のお話 ⑩



今回の介護のお話は、地域住民の方からの問い合わせの多い、玖珠町にある通所リハビリテーション（デイケア）をご紹介します。通所リハビリテーションの事業所さんにPRをお願いしました。

事業所名	高田病院 通所リハビリテーション	通所リハビリテーション ウォーク	通所リハビリテーション はね
事業所住所	玖珠町大字帆足259	玖珠町大字塚脇113-13 (小中病院となり)	玖珠町大字山田2696
事業所の特色・力を入れている取組	短時間型（1～2時間利用）のみの通所リハビリになります。医療保険でのリハビリを終了した方や、健康増進・維持目的の方等に、理学療法士を中心に個別訓練等のリハビリを集中的に提供します。	その方に応じたリハビリのプログラムを理学療法士・作業療法士が計画し、実施しています。リハビリを行う事で身体機能や精神機能の向上または維持を図り、住み慣れた場所で生活が継続できるように支援しています。体験利用を随時募集しています。	作業療法士・理学療法士のリハビリ専門職を配置し、自宅での生活が安全に送れるようにその方に合った運動を提供し、また利用者様に応じた個人目標を立て生活リハビリや脳活性リハビリを提供する事で認知症予防の支援をしています。
			

玖珠町社会福祉協議会

今年度も、介護予防事業ふれあい・いきいきサロン推進事業がスタートしました。

この事業は、高齢者の居場所づくり・楽しみながら健康づくり・引きこもり予防等につながり、地域の子どもから高齢者までみんなの交流拠点をめざしています。

町に申請をすると、活動費として助成金2万円があり、4月時点で町内70ヶ所の地域や自治会が申請してサロン活動に利用しています。活動内容は、講師を呼んで学習会・交通安全教室・料理教室・作品づくり・体操教室・畑づくり・ゲーム等、自主的に運営しています。その他にも、申請せずに自主財源のみで取り組んでいるサロンもあります。地域の中で活躍できる高齢者がどんどん増えます。

これからサロンを始めてみようと思っている方ぜひ、玖珠町社協までご相談ください。

問い合わせ先

玖珠町社会福祉協議会
☎ 72・5513 担当 衛藤

平成30年度 玖珠町社会福祉協議会

会員会費ご協力のお願い

社会福祉協議会は、みんな（社会）でしあわせ（福祉）を話し合う（協議）団体（会）であり、住民自身の福祉推進団体です。

玖珠町社会福祉協議会は、地域で暮らす様々な人々が、安心して互いに支えあい、かけがえない存在として暮らすことのできるまち。そんなまちづくりに向けて、日々活動しています。

社協会員とは、「地域福祉の推進に賛同していただき、人的・財政的に支えていただくサポーター」です。ボランティア活動などの参加が難しくても、社協会員になり、会費による財政支援にご協力いただくことで、地域福祉に貢献できます。

社協の大きな目的でもある福祉活動の拡充と「支えあい・助け合い」活動の推進を図るための重要な財源となります。

住民同士の支えあい・助け合い活動のますますの発展、活性化のための会費納入に、ご理解とご協力をいただき、今年も9月末までに下記納付先にて納入下さいますようよろしくお願いいたします。

◇会員の種別及び金額

普通会員 1口 1,000円 特別会員 1口 3,000円

賛助会員 1口 10,000円 法人会員 1口 10,000円

※法人会員にご協力くださる場合は社会福祉協議会（72-5513）までご連絡ください。

◇募集期間

平成30年7月17日（火）から9月29日（土）まで

◇納付先

なお、会費の納付は、お手数ですが下記までお願い申し上げます。

◇玖珠町社会福祉協議会（岩室24-1 老人福祉センター内）

◇JA玖珠九重本所（なお、日出生、山浦、古後地区は、月末の納税日に受付け）



ご利用ください

老人福祉センターで、皆さんに長年ご利用いただいたヘルストロンが今回新しくなりました。

20分間座るだけで、9000ボルトの電圧で、全身の血行を良くします。

効能は頭痛・肩こり・不眠症・慢性便秘の緩解です。

1回20分 100円



2018年夏 福祉のしごと就職フェア ～合同事業所説明会～

福祉の仕事をめざす方の就職活動を応援します。福祉事業所の採用担当者から直接話を聞けるチャンスです。参加無料。

○と き：8月5日（日）13:00～16:00

○ところ：大分県社会福祉介護研修センター（大分市明野東3-4-1）

○内 容：就職面談、各種相談ほか（無料託児コーナーあり）

○問合せ：大分県福祉人材センター

（大分県社会福祉介護研修センター内）

☎097-552-7000

○と き：8月25日（土）10:30～12:00

○ところ：日田市総合体育館 剣道場（日田市田島3丁目29番地）

※参加事業所は8月上旬頃、日田市社会福祉協議会HPにて公開

○問合せ：日田市社会福祉協議会（日田市福祉人材バンク）

☎0973-24-7026



社会福祉協議会へ



(平成30年4月24日
～平成30年6月23日)

香典返し

高橋	森平	学校	泊里	下組	金山	瀬戸	鬼丸	駅東	尾内	山田	帆足	下横	元組	塚脇	平の	帆足	錨田	板屋	岩室	中泊
見良	西野	上野	江隈	小野	静里	秋吉	山田	神田	幸野	岐部	小野	田坂	野口	梅本	本松	和田	帆足	穴井	工藤	穴井
津嘉	康則	真二	輝八	文夫	尚之	敬太	博士	信雄	立信	祥治	幹男	勝義	順子	淳一	ユミ子	育男	義夫	智志	至心	昭三
範様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様

寄付金

昭和町7	後藤	靖子	様
小原	西野	征治	様
大阪府摂津市	松田	文夫	様
大分市古ヶ鶴	美野キミ子		様
佐伯市米水津	金碓	浩子	様
中丁	逢坂	秀人	様
上庄屋乙	武石	孝子	様
中島	吉光	公道	様
大隈	成久	勉	様

ご本人ご家族の了承を得て掲載しています

お詫びと訂正

前号で、お名前に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

(正)

鋤先 松本 政利 様

一期一会 『土用干し』

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

会長 石井 由久雄

田んぼをやっていると、昆虫やカエル、ヘビなどとよく出会います。

田植えの準備で、水をあてながら鍬で耕しているとオケラや蟻が大慌てで避難していきます。その姿は突然の水害にあわてふためく我々人間の姿と重なります。昨年と六年前にわが家の川に面した堤防を越えて屋敷内に大量の水が流入した際の自分の姿を思い出させるものでした。

「何故こんなところに巣を作ったのか？来年はここはやめとけよ！」と呼びかけますが、生涯が1年ほどしかない昆虫にとっては初めての出来事で、何の対策も立てないままに、彼等の子孫は来年もまたここに住むのでしょうか。

人間は1年ごとに災害への対策を立てて過ごすことができますが、それもただか百年で、この地球の来し方行く末を考えれば、それも一瞬のことでしょう。私たち人間の姿も、「万能の神」から見れば浅はかな存在なのかもしれません。

水が美味しい山の麓を住居にしたり、便利だからと川のそばに住んだりして、水害に遭うことになります。津波が来たと警告した先達の標石を無視して海に近いところに家を建てたり、自分と数代の先祖の経験で生きていきます。

目先のことばかりにとらわれずに、もっと長いスパンで考える知恵や伝達機能を持ちたいものだと思います。

米作りは「土用干し」の時期を迎えようとしています。田んぼには、うるさくて眠れないほどのカエルが鳴いています。オタマジャクシはエラ呼吸ですから「土用干し」は致命的です。今年も「途方もない殺生」を強いられるかと思うと心が痛みます。

8月・9月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
7 / 29	30 ■老人福祉センター 休館日	31 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	8 / 1 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	2 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	3 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	4 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
5 ■給食サービス	6 ■老人福祉センター 休館日	7 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	8 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	9 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	10 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	11 (山の日) ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
12	13 ■老人福祉センター 休館日	14 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	15 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	16 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	17 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線)	18 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
19	20 ■老人福祉センター 休館日	21 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	22 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター) ■法律相談会 (要予約) (ともに老人福祉センター)	23 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	24 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	25 ■おもちゃ図書館 (福祉センター) ■給食サービス
26	27 ■老人福祉センター 休館日	28 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	29 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	30 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	31 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	9 / 1 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
2	3 ■老人福祉センター 休館日	4 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	5 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	7 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	8 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
9	10 ■老人福祉センター 休館日	11 敬老週間 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	12 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	13 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	14 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	15 ■おもちゃ図書館 (福祉センター) ■給食サービス
16	17 (敬老の日)	18 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	19 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	20 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	21 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	22 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
23 (秋分の日)	24 (振替休日)	25 ■障害年金無料相談会 ■給食サービス ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	26 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	27 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	28 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	29 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
30	10 / 1 ■老人福祉センター 休館日	2 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	3 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	4 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	5 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■給食サービス	6 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)

敬老週間 (9月11日・17日) の期間中、町内在住の70才以上のの方は、入浴料が無料になります。ぜひご利用ください。

岩室温泉
かたらいの湯より

編集後記



夏本番がやってきました。昨年の記憶から豪雨や台風等、災害に対する不安も大きくなる時期ではありますが、社協職員としていつでも地域のために出ていけるよう、備えています。

また、食中毒や熱中症も怖い季節。美味しいものが食べられなくなってしまうのは非常に残念なことです。毎日続く暑さに体力を奪われ、体調不良も増えてくる時期かと思いますが、今年の夏を健やかに過ごす為、こまめな水分補給を心がけましょう。

一度しかない今年の夏を大いに満喫する為、皆さまも体に気をつけて、夏のイベントを楽しんで下さい！

(K)